

● CAN'STONE 内壁施工要領（接着剤張り工法）※水掛かりのない箇所

適用下地：珪 酸カルシウム板（比重 1.0）（石膏ボードを除く） / 構造合板 / モルタル下地

石材施工用接着剤（推奨：内装用壁面擬石タイルキャン'ストーン用接着剤 MS-20）を使用し施工を行ってください。適合下地は接着剤の施工方法を確認ください。

※推奨下地：ケイカル板 8mm 厚以上（比重 1.0 ・フレキシブル板 8mm 厚以上 ・合板 12mm 厚以上

張り付けを上手に納めるために石の寸法調整をしてください。ダイヤモンドカッター、手斧、ニッパーなどを用い、なるべく厚みが薄い箇所を、切断・切削または分断作業を行ってください。

1. 下地処理

a. モルタル下地の場合

下地の点検を行い清掃を行ってください。ラスモル下地は、十分な養生期間をとり完全に乾燥していること、不陸の少ないことを確認してください。

b. ボード（ケイカル板 比重：1.0）/ 構造用合板下地の場合

下地がしっかり固定されていること、継ぎ手部分などに不陸がないことを確認してください。

※ポイント※

◎寒冷期に施工する場合、気温が 5℃以下の時、施工後養生中に 5℃以下になることが想定されるときは施工を行わないでください。

2. 張り付け作業の準備

複数のカートンの中からストーンを取り出し、作業場に仮置きしてください。全体的なイメージをつくり張り付け作業をしてください。

3. 張り付け

1. ストーン裏面をブラシなどで清掃した後、石材用接着剤を使用して張り付けてください。
※使用する接着剤の施工要領を確認の上、施工してください。
2. 施工する場所にコーナー部がある場合はコーナーから張り付け作業を始めてください。コーナーピースには長手と短手があります。そのため、互い違いに張り付けていきます。
3. フラットピースの張り付けには、まず大きめのストーンをはめ込んでいく要領で進めてください。

4. 加工（寸法調整）

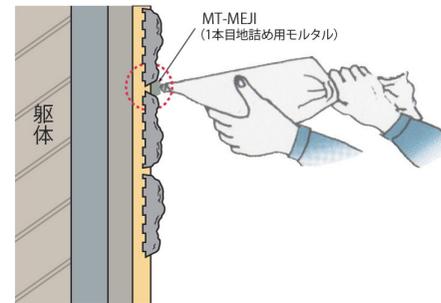
張り付けを上手に納めるために石の寸法調整をしてください。
ダイヤモンドカッター、手斧、ニッパーなどを用い、なるべく厚みが薄い箇所を、切断・切削または分断作業を行ってください。

5. 養生

張り付けの接着剤が硬化するまで夏季 1 日以上、冬季は 3 日以上外圧が加わらないように養生してください。

6. 目地入れ仕上げ

1. 目地部に目地袋などを用いて弊社目地材の MT-MEJI を充填してください。特に張り付けの際の目地部の盛り上がりが少ない箇所には 1/2 ～同面位まで十分補充してください。
2. 目地仕上は充填した MT-MEJI が硬化する前に目地ゴテなどでしっかり押さえた後、ササラやブラシを使って荒めにかきすじをつけるように仕上げてください。



※ポイント※

- ◎目地ゴテのコテむらがついても気にせず仕上げ、最後にササラやブラシなどを用いて、所々ひっかくように仕上げると、目地が風化した様に見せることができます。
- ◎目地無し施工はしないでください。
- ◎目地は石の厚みの 1/2 ～同面位までかぶる様に施工してください。

7. 養生 / 清掃

通風、直射日光を避け、シート張りなどで養生してください。施工後十分な養生期間をとり、完全に乾燥していることを確認後、ストーン表面のダストや目地のダストを十分にブラッシングし